

平成 20 年 5 月 9 日

各 位

会 社 名 OUGホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 溝 上 源 二
(コード番号 8041 大証 第一部)
問 合 せ 先 常務執行役員
経営基盤グループ担当 中 江 一 夫
電 話 番 号 06-4804-3033

特別損失の発生及び連結業績予想の修正並びに個別業績見込みに関するお知らせ

当社グループにおいて、特別損失が発生する見込みとなりましたので、その概要をお知らせするとともに、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 19 年 11 月 16 日に公表しました平成 20 年 3 月期（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の発生について

現在、当社グループでは第 1 期 OUG 中期経営計画に沿って経営基盤の整備を行っており、組織再編に伴う営業拠点の統廃合等により、固定資産売却損 125 百万円、固定資産減損損失 94 百万円、事業所統廃合費用その他 136 百万円を計上する見込みです。また、貸倒リスクに備え個別債権の回収可能性を勘案し貸倒引当金繰入額 662 百万円を計上する見込みです。事業用資産の減損損失 148 百万円を含め総額 1,556 百万円の特別損失の計上を予定しております。

2. 業績予想の修正について

(1) 平成 20 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）
(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	375,000	1,600	1,900	200	3円66銭
今回修正予想 (B)	369,332	1,198	1,633	△780	△14円35銭
増減額 (B-A)	△5,668	△402	△267	△980	—
増減率 (%)	△1.5	△25.1	△14.1	—	—
(ご参考) 前期実績(平成19年3月期)	376,841	2,638	2,621	811	15円10銭

(2) 修正の理由

水産物流通業界は個人消費の低迷や市況の伸び悩みなど厳しい状況で推移し、当社グループの当期の売上高は前回予想を下回る見通しとなりました。また、営業利益、経常利益についても仕入価格の上昇や販売競争の激化から売上総利益が減少し、販売コストの増大などにより前回予想を下回る見通しとなりました。当期純利益については、上記の特別損失に加え、繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、取崩しを行うこととなった影響額 818 百万円の計上によるものであります。

3. 個別業績見込みについて

(1) 平成 20 年 3 月期通期個別業績見込みについて (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
平成 19 年 3 月期実績 (A)	104,687	589	711	478	8 円 90 銭
平成 20 年 3 月期見込み (B)	1,986	694	697	502	9 円 21 銭
増減額 (B-A)	△ 102,701	105	△ 14	24	—
増減率 (%)	△ 98.1	17.8	△ 2.0	5.0	—

(2) 変動の理由

当社の平成 20 年 3 月期決算 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日) の個別業績見込みについて、上記の通りお知らせいたします。

当社は平成 18 年 10 月 1 日に会社分割により純粋持株会社体制に移行いたしました。このため、当期の業績は前期と比較して大きく変動しております。

なお、次期業績予想 (平成 21 年 3 月期 平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日) については、5 月 20 日に予定しております決算発表時に公表いたします。

(注) 業績予想及び業績見込みにつきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上